

2022年3月期  
決算説明資料

2022年5月12日  
(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

# 2022年3月期 連結決算概要

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期 (※)	対前期増減		通期 業績予想 (2/3)	対通期予想 達成率	
売 上 高	519,941	<b>525,087</b>	5,145	1.0%	523,400	1,687	100.3%
営 業 利 益	16,274	<b>33,338</b>	17,064	104.9%	29,600	3,738	112.6%
経 常 利 益	22,295	<b>45,534</b>	23,239	104.2%	39,200	6,334	116.2%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	10,112	<b>24,879</b>	14,767	146.0%	21,800	3,079	114.1%

※収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して当期の売上高は23,779百万円減少、営業利益及び経常利益はそれぞれ237百万円増加しております。

# セグメント別の売上高及び営業利益

《2021/4～2022/3》

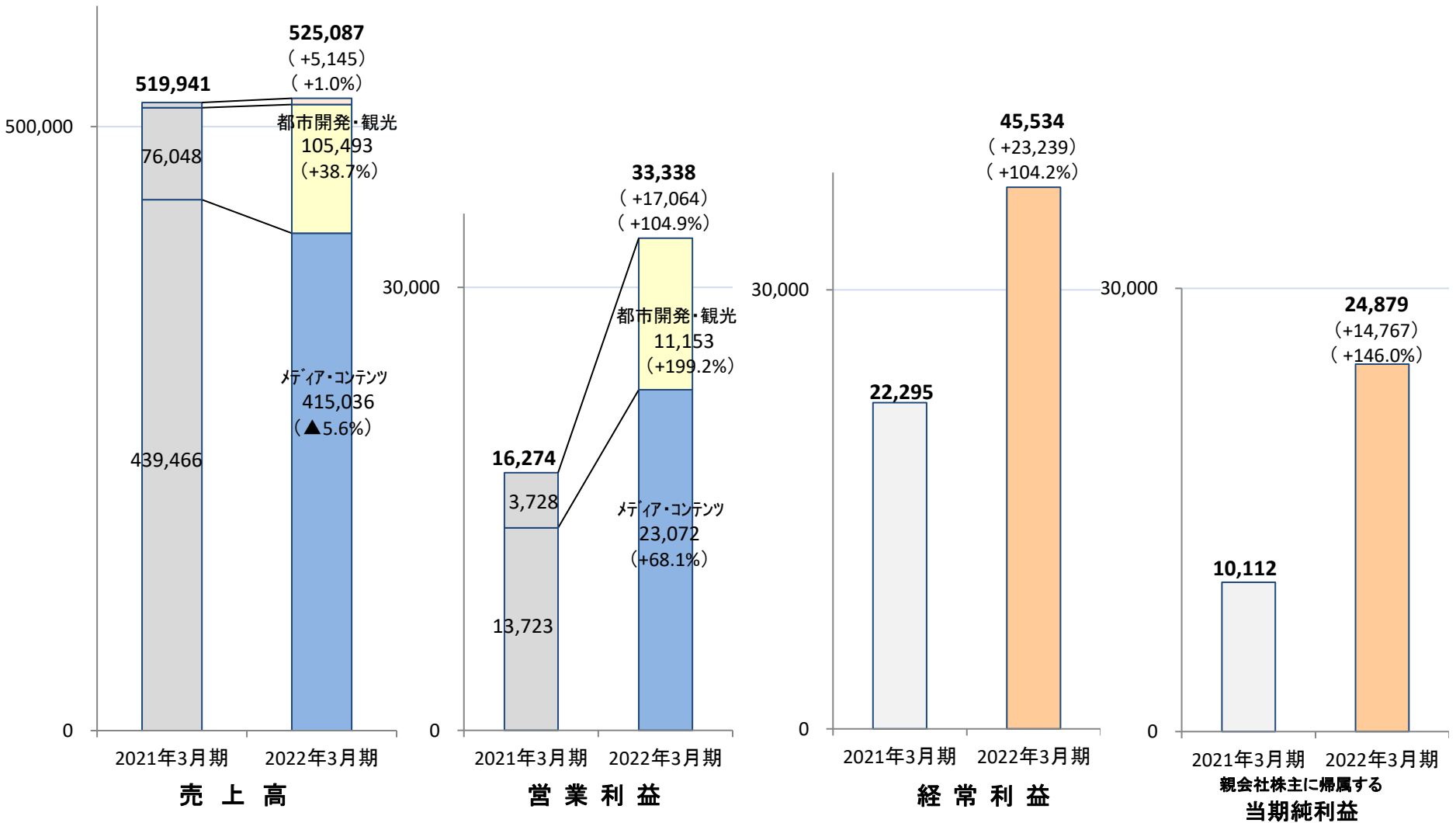
(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開 発 ・ 観光 事業	そ の 他 業	そ の 他 業			
売上高	当期	415,036	105,493	17,681	538,211	▲13,124	525,087
	前期	439,466	76,048	17,510	533,024	▲13,083	519,941
	増減	(※)▲24,430	29,445	171	5,186	▲40	5,145
	増減(%)	▲5.6%	38.7%	1.0%	1.0%	—	1.0%
営業利益	当期	23,072	11,153	654	34,880	▲1,541	33,338
	前期	13,723	3,728	444	17,896	▲1,622	16,274
	増減	9,348	7,425	210	16,983	80	17,064
	増減(%)	68.1%	199.2%	47.2%	94.9%	—	104.9%

※メディア・コンテンツ事業の売上高は、2021年3月に実行したセシール事業の譲渡に伴う影響、及び収益認識に関する会計基準等の適用により減収となっております。

# 2022年3月期 連結決算概要(前期比較)

(単位: 百万円)



# セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
メディア・コンテンツ	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、仙台放送、 フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、ポニーキャニオン、 フジパシフィックミュージック、DINOS CORPORATION、クオラス、扶桑社、NEXTEP、 フジアール、フジ・メディア・テクノロジー、共同エディット、バスク、バンエイト、 ベイシス、フジ・ミュージックパートナーズ、 シンコーミュージック・パブリッシャーズ、 FUJI MUSIC GROUP, INC.、ARC/CONRAD MUSIC LLC	22社
都市開発・観光	サンケイビル、グランビスタホテル&リゾート、 サンケイビルマネジメント、サンケイビルテクノ、サンケイビルウェルケア、 サンケイ会館、サンケイビル・アセットマネジメント、 SKB USA LLC、SKB PORTLAND LLC	9社
その他	フジミック、ニッポン放送プロジェクト、フジキャリアデザイン、 FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL, INC.	4社
合計		35社

# <セグメント詳細>メディア・コンテンツ事業 会社別概要

(単位:百万円)

<<2021/4~2022/3>>

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	217,577	<b>238,240</b>	20,663 (9.5%)	5,071	<b>11,280</b>	6,208 (122.4%)
ビーエスフジ	14,305	<b>14,866</b>	561 (3.9%)	1,948	<b>2,263</b>	315 (16.2%)
ニッポン放送	12,286	<b>13,919</b>	1,632 (13.3%)	112	<b>515</b>	403 (359.1%)
フジクリエイティブ コーポレーション	14,176	<b>18,393</b>	4,217 (29.7%)	1,244	<b>1,832</b>	587 (47.2%)
共同テレビジョン	14,019	<b>13,520</b>	▲499 (▲3.6%)	347	<b>367</b>	20 (5.8%)
ポニーキャニオン	31,006	<b>30,815</b>	▲190 (▲0.6%)	2,119	<b>2,409</b>	289 (13.7%)
DINOS CORPORATION (※2)	101,904	<b>60,462</b>	▲41,442 (▲40.7%)	2,012	<b>1,327</b>	▲685 (▲34.1%)
クオラス(※3)	35,806	<b>16,132</b>	▲19,674 (▲54.9%)	151	<b>333</b>	182 (120.7%)
その他及び セグメント内修正等	▲1,617	<b>8,684</b>	—	716	<b>2,742</b>	—
合計 (※1)	439,466	<b>415,036</b>	▲24,430 (▲5.6%)	13,723	<b>23,072</b>	9,348 (68.1%)

※1: 収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較してメディア・コンテンツ事業における当期の売上高は23,867百万円減少、営業利益は149百万円増加しております。

※2: DINOS CORPORATIONの売上高及び営業利益には、2021年3月に実行したセシール事業の譲渡に伴う影響が含まれます。

※3: 広告出稿の実取扱高を含めたクオラスの当期の売上高は38,637百万円です。

# <セグメント詳細>都市開発・観光事業 会社別概要

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サ ン ケ イ ビ ル	52,059	<b>76,214</b>	24,155 (46.4%)	8,884	<b>13,398</b>	4,514 (50.8%)
グ ラ ン ビ ス タ ホ テ ル & リ ゾ ー ト	11,399	<b>15,243</b>	3,843 (33.7%)	▲5,193	▲ <b>3,612</b>	1,581 (-)
そ の 他 及 び セ グ メ ン ト 内 修 正 等	12,588	<b>14,035</b>	—	37	<b>1,366</b>	—
合 計 (※)	76,048	<b>105,493</b>	29,445 (38.7%)	3,728	<b>11,153</b>	7,425 (199.2%)

※収益認識に関する会計基準等の適用により、従来の方法と比較して都市開発・観光事業における当期の売上高は87百万円増加、営業利益は同額増加しております。



# 営業外収益・費用の主な内容

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益				
受 取 利 息	131	137	6	5.0%
受 取 配 当 金	3,155	3,093	▲62	▲2.0%
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	2,347	6,390	4,042	172.2%
負 債 の の れ ん 償 却 額	573	573	0	0%
投資事業組合運用益	401	1,703	1,302	324.7%
そ の 他	1,941	2,627	686	35.3%
営業外収益合計	8,550	14,526	5,975	69.9%
営業外費用				
支 払 利 息	1,438	1,477	38	2.7%
投資事業組合運用損	458	270	▲187	▲40.9%
そ の 他	633	582	▲50	▲8.0%
営業外費用合計	2,530	2,330	▲199	▲7.9%

# 特別利益・損失の主な内容

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益				
固定資産売却益	2	141	139	—%
投資有価証券 売却益	11,926	265	▲11,661	▲97.8%
そ の 他	527	284	▲242	▲46.0%
<b>特別利益合計</b>	<b>12,457</b>	<b>691</b>	<b>▲11,765</b>	<b>▲94.4%</b>
特 別 損 失				
減 損 損 失	7,384	661	▲6,722	▲91.0%
特別退職金	733	9,425	8,692	—%
そ の 他	5,366	1,507	▲3,859	▲71.9%
<b>特別損失合計</b>	<b>13,484</b>	<b>11,594</b>	<b>▲1,889</b>	<b>▲14.0%</b>

# フジテレビの業績

# 2022年3月期 フジテレビ決算概要

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	217,577	<b>238,240</b>	20,663	9.5%
営業利益	5,071	<b>11,280</b>	6,208	122.4%
経常利益	5,280	<b>11,457</b>	6,176	117.0%
当期純利益	3,230	<b>1,275</b>	▲1,954	▲60.5%

# 放送事業 収入と原価

(単位:百万円)

《2021/4~2022/3》

	当期	対前期増減	
放送事業収入	201,926	15,260	8.2%
放送収入	171,692	15,981	10.3%
ネットタイム	71,803	3,848	5.7%
ローカルタイム	11,073	▲505	▲4.4%
スポット	88,814	12,638	16.6%
その他 放送事業収入	30,234	▲721	▲2.3%
番組販売	16,871	▲44	▲0.3%
CS放送・その他	13,363	▲676	▲4.8%
放送事業原価	135,650	5,422	4.2%

# スポット収入 業種別動向

2022年1月～3月

※管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
情報・通信・放送	18.9%	21.6%	15.7%
外食・各種サービス	9.3%	10.2%	11.3%
金融・保険	6.3%	7.5%	21.5%
化粧品・トイレタリー	8.3%	7.4%	▲9.5%
食品	7.2%	5.7%	▲20.1%
出版・エンタテインメント	3.6%	4.9%	39.8%
流通・小売業	3.1%	4.5%	45.0%
不動産・住宅設備	4.5%	4.5%	0.5%
電話サービス	5.1%	4.2%	▲15.2%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
非アルコール飲料	5.3%	4.1%	▲20.9%
事務・精密・光学機器	4.2%	3.8%	▲9.7%
医薬品・医療用品	4.9%	3.7%	▲22.1%
自動車・関連品	5.5%	3.7%	▲31.9%
アルコール飲料	2.9%	3.3%	18.0%
衣料・身回品・雑貨	3.3%	2.8%	▲12.6%
交通・レジャー・観光	2.3%	2.1%	▲6.5%
エネルギー・機械	1.3%	1.6%	21.0%
家電・AV機器	2.5%	1.0%	▲57.1%
その他	1.6%	3.3%	112.3%

# 番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減
第1四半期	13,818	<b>16,003</b>	15.8%
第2四半期	16,294	<b>19,003</b>	16.6%
上期	30,113	<b>35,007</b>	16.3%
第3四半期	16,441	<b>16,368</b>	▲0.4%
第4四半期	17,501	<b>17,645</b>	0.8%
下期	33,942	<b>34,013</b>	0.2%
通期	64,055	<b>69,021</b>	7.8%

※自社制作番組及び購入番組の直接費

# その他事業 収入と原価

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	36,314	5,403	17.5%
催物事業収入	3,305	1,856	128.2%
映画事業収入	7,794	436	5.9%
デジタル事業収入	14,491	2,270	18.6%
MD事業収入	3,479	1,337	62.5%
アニメ開発事業収入	2,167	▲340	▲13.6%
ビデオ事業収入	1,400	▲741	▲34.6%
その他の収入	3,675	582	18.8%
その他事業原価	28,754	4,736	19.7%



# 販管費及び営業外収益・費用 概要

《2021/4～2022/3》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	62,555	4,295	7.4%
販売費	44,584	3,632	8.9%
一般管理費	17,970	662	3.8%
<b>営業費用合計</b>	<b>226,960</b>	14,454	6.8%
<b>営業利益</b>	<b>11,280</b>	6,208	122.4%
営業外収益	492	▲19	▲3.8%
営業外費用	315	12	4.2%
<b>経常利益</b>	<b>11,457</b>	6,176	117.0%

# 2023年3月期 業績予想

# 2023年3月期通期 連結業績予想

《2022/4～2023/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期 予 想	対前期増減	
売 上 高	525,087	542,200	17,112	3.3%
営 業 利 益	33,338	35,000	1,661	5.0%
経 常 利 益	45,534	41,500	▲4,034	▲8.9%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	24,879	27,000	2,120	8.5%

## 地上波テレビ広告収入の通期見込み

(前期比)

ネットタイム	ローカルタイム	スポット	放送収入合計
0.0%	+2.9%	+5.1%	+2.8%

# 2023年3月期通期 セグメント別業績予想

《2022/4～2023/3》

(単位:百万円)

	事業セグメント				合計	調整額	連結損益 計算上 金額
	メディア・ コンテンツ 事業	都市開発・ 観光 事業	その他 事業				
売上高	2023年3月期 通期予想	426,700	113,100	18,300	558,100	▲15,900	542,200
	2022年3月期 通期	415,036	105,493	17,681	538,211	▲13,124	525,087
	増減(%)	2.8%	7.2%	3.5%	3.7%	—	3.3%
営業利益	2023年3月期 通期予想	24,500	11,600	600	36,700	▲1,700	35,000
	2022年3月期 通期	23,072	11,153	654	34,880	▲1,541	33,338
	増減(%)	6.2%	4.0%	▲8.4%	5.2%	—	5.0%

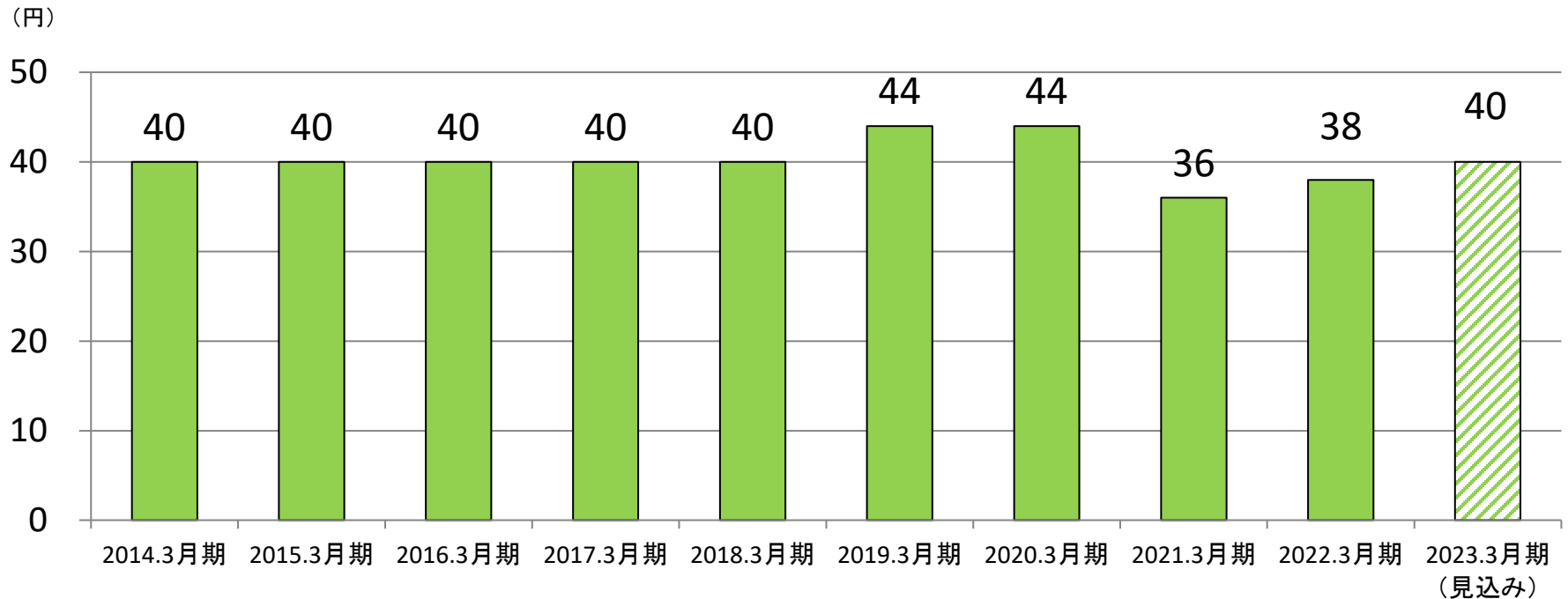
# 設備投資計画と減価償却費

(単位:百万円)

		2022年3月期 通期 (実績)	2023年3月期 通期 (計画)	2024年3月期 通期 (計画)
設備投資額	連結	40,213	46,800	46,900
	フジテレビ	5,783	8,000	9,000
	都市開発・観光事業	32,136	34,900	34,300
	フジ・メディアHD	437	1,700	2,000
減価償却費	連結	18,152	18,900	19,300
	フジテレビ	6,546	6,600	6,900
	都市開発・観光事業	6,278	7,100	7,000
	フジ・メディアHD	1,848	1,900	2,100

# 株主への利益還元

2022年3月期 期末配当 20円 年間配当 38円  
2023年3月期 年間配当 40円（見込み）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。  
過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

※2019年3月期の年間配当には、普通配当40円以外に認定放送持株会社移行10周年及び  
(株)フジテレビジョン開局60周年記念配当4円が含まれております。